平成29年度日本火災学会研究発表会プログラム / Program of JAFSE Annual Symposium 2017

1日目　5月20日(土曜日)　午前の部（9時00分 ～ 12時05分）

A会場

AⅠ 高齢者施設の火災安全 9:15～10:45
司会 秋月有紀、安福健祐

A-01	高齢者施設の輪日火災統計と初期火源及び 安全対策の方案に関する比較研究	Seung-Hyeon Jin
A-02	Study on the fire safety of elderly long-term care facilities for welfare	Hyun-shik Park
A-03	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その18 防火・避難の日常の取り組みと火災時の消防活動	村井 裕樹
A-04	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その19 夜間火災時の対応行動の評価結果の概要	栗岡 均
A-05	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その20 防火教育および防火・避難訓練の評価結果の概要	山村 太一
A-06	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 (その21) 2016神戸調査に基づく平面タイプと職員の不安要素の関係	馬 致遥

AⅡ 火災物理Ⅰ 10:50～12:05
司会　篠原雅彦、新屋一馬

A-07	模型室内におけるポリウレタンフォームの燃焼実験 (その1. 実験条件および自由定間での実験結果)	赤尾 捷
A-08	模型室内におけるポリウレタンフォームの燃焼実験 (その2 模型室内での実験結果)	原田 和典
A-09	壁際で燃焼するポリウレタンフォームからの熱放射および壁表面の温度分布に関する研究	池 正熹
A-10	酸素濃度制限雰囲気中における補機油の燃焼性状	田坂 光司
A-11	避難所における段ボールベッドの多角的安全性の検討	水谷 嘉浩

B会場

BⅠ 構造・耐火Ⅰ 9:15～10:45
司会　鈴木淳一、冨山涼

B-01	火災時における乾式間仕切壁の温度と昇推定モデルの構築 ～温度上昇に与える目地厚からの熱侵入の影響～	小平 康智
B-02	多様な火災加熱を受ける乾式間仕切壁の温度上昇特性 ～強化石膏ボードと軽量鉄骨の熱特性の影響～	王 金翔
B-03	薄板角形鋼管短柱の高温時局部座屈挙動	佐藤 太勇
B-04	強力空中超音波によるコンクリートの火害診断 -表面き裂を含めたイメージング-	齊藤 卓哉
B-05	鉄筋モルタル床板の火災時メンブレン効果に関する実験 その3 載荷加熱実験による熱たわみの検討	深津 志向
B-06	鉄筋モルタル床板の火災時メンブレン効果に関する実験 その4 載荷加熱実験による高温時耐力の検討	木下 晃一

BⅡ 防火設備 10:50～12:05
司会　田村祐介、諸星諒治

B-07	防火シャッターの閉鎖信頼性に関わる実態調査 その1. 調査の概要	田村 祐介
B-08	防火シャッターの閉鎖信頼性に関わる実態調査 その2. 調査結果の概要	太田 賢志
B-09	防火シャッターの閉鎖信頼性に関わる実態調査 その3. 不動産系管理会社建物	北堀 純
B-10	防火シャッターの閉鎖信頼性に関わる実態調査 その4. 鉄道系管理会社建物	折原 卓
B-11	防火シャッターの閉鎖信頼性に関わる実態調査 その5 ショッピングセンター	飯郷 広輝

C会場

CⅠ 感知 9:15～10:30
司会　田中暉義、松山賢

C-01	アクティブソナーとマイクロフォンアレイによる火炎位置の特定	岩谷 靖
C-02	くん焼火災における煙・CO警報器の有効性に関する研究(その2)	波多野 博憲
C-03	室空間の使用実態に応じた火災感知方法の提案 その1. 実規模居室熱センサ～湿度の推定	仁井 大策
C-04	室空間の使用実態に応じた火災感知方法の提案 その2. 室調気流の影響	難波 真衣
C-05	実規模燃焼実験におけるニオイによる火災感知の検討	越後谷 怜

CⅡ 広域避難・津波避難 10:35～11:50
司会　北後明彦、高梨健一

C-06	津波避難誘導照明の仕様に関する基礎的研究 その1. CG画像を用いた誘導照明の識目性評価実験	安福 健祐
C-07	津波避難誘導照明の仕様に関する基礎的研究 その2. 実大の誘導照明を用いた検証実験	秋月 有紀
C-08	災害時要援護者の津波避難搬送速度に関する実験的研究	大津 暢人
C-09	避難シミュレーションによる避難安全性評価指標の検討	円谷 信一
C-10	地震時の超高層建築における中間避難階を利用した業務継続計画	松田 大輔

休憩　12:05～13:00

1日目　5月20日(土曜日)　午後の部（13時00分 ～ 18時25分）

A会場

AⅢ 火災物理Ⅱ 14:45～16:00
司会　原田和典、江幡弘道

A-12	プロパン-噴流の着火特性	今村 友彦
A-13	プロパン-空気予混合気の最小着火エネルギーに関する詳細反応機構を考慮した数値解析	立原 美代子
A-14	鞘の燻焼限界における密度と熱流束の関係	熊本 勝太
A-15	自転する5紙上における渦の挙動	小林 耕紀
A-16	斜面に沿って置かれた薄い可燃性固体の燃え拡がり	檜山 圭一郎

AⅣ 火災化学 16:05～17:05
司会　鶴田俊、風間守

A-17	熱量計によって測定される発熱量に対する試料量の影響	岩田 雄策
A-18	油脂含有物に対する酸化防止剤等の熱的影響に関する検証	水田 亮
A-19	燃焼条件に応じた灯油のGCによる検出に関する研究	長谷川 巧
A-20	検知管によるZippoオイル、ガソリン、灯油および軽油の識別	向井有希

AⅤ 消火Ⅰ 17:10～18:25
司会　仁井大策、田村裕之

A-21	洞道火災におけるドライアイスの消火効果について -DFケーブル用燃焼滴の消炎濃度&油滴の影響-	山野 光一
A-22	洞道火災におけるドライアイスの消火効果について その2 -ドライアイスによるDFケーブル用燃焼滴の消火効果の検証-	大室 健
A-23	感温性素材を利用した新規消火剤	真 睦志
A-24	散水による受熱低減効果に関する実験的研究 -炎スプレーを用いた開発の改材加熱実験-	野秋 政希
A-25	乱流空気流中に形成される対向流拡散火炎の消炎に及ぼすウォーターミストの影響	松尾 涼平

B会場

BⅢ 消防技術Ⅰ 14:45～15:45
司会　鈴木健、廣田光智

B-12	火災室への放水による吹き返しについて	清水 幸平
B-13	消防隊員の身体負荷が活動安全に与える影響に関する研究 その1 災害活動や訓練・演習時の隊員の生理学的心理負荷に関する消防隊員へのアンケート調査	水野 雅之
B-14	消防隊員の身体負荷が活動安全に与える影響に関する研究 その2. 効果的な放水量	玄海 嗣生
B-15	消防隊員の身体負荷が活動安全に与える影響に関する研究 その3 常温および高温環境下での運動における体温等の比較	秋枝 哲人

BⅣ 特殊火災 15:50～16:50
司会　諏訪正匡、山野武一

B-16	ガス爆発における噴出ガス中の火炎伝ぱに関する研究	今井 捷太郎
B-17	高圧電源盤における高エネルギーアーク故障(HEAF)火災評価試験	白井 孝治
B-18	火炎暴露後の自動車用CFRP複合容器の残存強度	田村 陽介
B-19	鉄道車両用材料の燃焼性試験方法に関する研究 -発煙性およびガス毒性について-	今泉 諭喜男

BⅤ 建築火災旨 16:55～18:10
司会　峯岸良和、猿木圭佑

B-20	Application of FDS and FireFOAM in numerical simulation of JIS A 1310 facade fire calibration test	周 彪
B-21	FDS 6を用いた小規模建物階段室火災の数値計算	阿部 伸之
B-22	韓国の共同住宅の開口形態及びバルコニの有無による噴出火炎性状に関する研究	Kyu-Min Lee
B-23	3Dスキャナを用いた可燃物調査 その2. 調査概要	大宮 喜文
B-24	3Dスキャナを用いた可燃物調査 その3 局所火災および移動火災の予測に関するデータ	新谷 祐介

C会場

CⅢ 避難行動特性 14:45～16:00
司会　土屋伸一、山村太一

C-11	子どもの火災対応能力とその成長過程	建部 謙治
C-12	既存大規模競技施設における車いす利用者の避難安全計画 (その1)_誘最の現況と避難誘導の基本方針	峯岸 良和
C-13	既存大規模競技施設における車いす利用者の避難安全計画 -その2)既存施設におけるケーススタディ-	田口 悠
C-14	群集歩行性状に関する研究 その11 直線通路における密度と歩行速度に関する考察	山口 純一
C-15	群集歩行性状に関する研究 その12 建築条件と密度に関する考察	藤本 夏樹

CⅣ 高齢者施設の避難安全 16:05～17:05
司会　村井裕樹、栗岡均

C-16	韓国高齢者福祉施設の入居者避難行動能力に関する実態調査	洪 ヘリ
C-17	グループホームにおける避難訓練の分析 その2 一発焼壊スペース3までの避難	関根 龍一
C-18	認知症グループホーム火災避難訓練における引きずり避難方法の検討	宮坂 智哉
C-19	高齢者施設における避難済み居室の確認方法について	河関 大祐

CⅤ 超高層建設の避難安全Ⅰ 17:10～18:10
司会　野竹宏彰、河関大祐

C-20	高層事務所ビルの全館避難訓練時における 階段歩行に関する実測調査とその分析 その1 一階次避難計画の作成と合流及び滞留の発生に対する計画の効果―	藤井 皓介
C-21	高層事務所ビルの全館避難訓練時における 階段歩行に関する実測調査とその分析 その18 -階段での混雑回避を目指した順次避難計画下の避難流動の分析-	名角 貴志
C-22	ANALYSIS OF OPTIMAL SCENARIO OF TOTAL EVACUATION IN HIGH-RISE OFFICE BUILDINGS	王 福秋
C-23	AN OVERVIEW OF FIRE PREVENTION STRATEGY AND MANAGEMENT IN TAIPEI 101	Guan-Yuan Wu

学生奨励賞授与式　18:40～19:00
懇親会　19:00～
会場：ROHM Square(63号館1F)

2日目　5月21日(日曜日)　午前の部（9時15分 ～ 12時05分）

A会場

AⅥ 超高層建設の避難安全Ⅱ 9:15～10:00
司会　関澤愛、菊田凌也

A-26	超高層集合住宅における火災時の避難計画に関する研究 その1 避難訓練の調査概要	野竹 宏彰
A-27	超高層集合住宅における火災時の避難計画に関する研究 その2 訓練時の避難行動の分析	長谷川 佳苗
A-28	超高層集合住宅における火災時の避難計画に関する研究 その3 火災時避難に関する居住者の意識調査	吉野 颯凍子

AⅦ 火災物理Ⅲ 10:05～11:20
司会　板垣晴彦、今村友彦

A-29	中規模模型家屋群を用いた火災拡大実験 その3 火災風下の風	篠原 雅彦
A-30	火災旋風の火炎基部近傍における流れ場のスケール効果	桑名 一徳
A-31	微小重力下における熱的に厚い電線被覆上を 燃え拡がる火炎の消炎限界の推定	金野 佑亮
A-32	RIPシガレットの着火性に関する実験的研究 (その13) -RIP(_)煙突ノズルとっと実内の周にある乾質調査-	前田 大輔
A-33	熱源の発見のための熱画像カメラの利用について -壁の内部に熱源がある場合を想定した模擬実験-	鈴木 健

B会場

BⅥ 火災調査 9:15～10:15
司会　藤井皓介、小澤悠太

B-25	韓国における性能基盤の避難安全設計方法の改善のための各国の基準調査	Tae-Yoon Koo
B-26	韓国の業務・販売施設の火災統計調査および初期火源分類を通じる火災シナリオの提案	ト 炳欣
B-27	韓国のビロティ構造の都市形生活住宅火災時の避難行態に関する研究 -避難のロアパート火災事例を中心に-	Eui-Cheong Hwang
B-28	韓国における共同住宅の火災安全ガイドラインの 改善のための防災意識調査	Seong-Kyung Park
OS1	初期消火研究の最前線 10:20～11:35 司会　中村祐二、尾川義雄	
OS1-1	粉末消火器による消火戦略	中村 祐二
OS1-2	消火器ノズルの最適操作条件の検討	鳥飼 宏之
OS1-3	燃焼ガス渦輪を用いた消火法の検討	横田 輝
OS1-4	加熱平板への消火剤衝突による間接消火の有効性	廣田 光智
	総合討論	

C会場

CⅦ 構造・耐火Ⅱ 9:15～10:30
司会　尾崎文宣、手塚圭介

C-24	防耐火構造の終局性能の確認方法	成瀬 友宏
C-25	高温加熱を受ける構造用集成材の力学的特性 -その1.圧縮実験-	石井 俊吾
C-26	高温加熱を受ける構造用集成材の力学的特性-その2.曲げ実験-	市川 朝都
C-27	加熱を受けるコンクリートの熱応力に関する解析的検討	森田 武
C-28	コンクリートの高温時応力-ひずみ関係に及ぼす加熱中の載荷応力の影響	山下 平祐

CⅧ 地震防災 10:35～11:35
司会　水野雅之、吉野摂津子

C-29	木造密集市街地における大規模火災の延焼遮断対策に関する研究 その1	関澤 愛
C-30	木造密集市街地における大規模火災の延焼遮断対策に関する研究 その2	佐々木 克憲
C-31	縮小建物模型内部に配置した可燃物の燃焼性状	岩見 達也
C-32	東日本大震災と熊本地震をふまえたマンションにおける生活継続の課題	村田 明子

ポスターセッション　11:35～12:05
場所：ポスターセッション会場

PS ポスターセッション 12:30～13:00

PS-1	津波による流動油の燃焼拡大モデル	西野 智研
PS-2	FDSによる障害物が火災旋風に及ぼす影響の検討	山本 遥也
PS-3	Focus on Fires in HIGH-RISE BUILDING in Korea	Kyungok Kwon
PS-4	ウレタンの燃焼面の配置条件に応じた火災成長と 燃焼生成ガスに関する研究	水野 雅之
PS-5	木質内装居室の隅角部の火源による天井着火条件	鍵屋 浩司

休憩　12:05～13:00

2日目　5月21日(日曜日)　午後の部（13時00分 ～ 16時40分）

A会場

AⅧ 消火Ⅱ 13:00～14:00
司会　阿部伸之、村田明子

A-34	石油タンク火災用の泡消火薬剤について (第19報)_燃料種の違いによる消火性能の検討_	内藤 浩由
A-35	石油タンク火災用の泡消火薬剤について (第20報)_泡放水砲から放射された泡消火薬剤の消火性能_	花井 佑一朗
A-36	固体浮遊物による火炎抑制効果の評価	小澤 悠太
A-37	OFケーブル洞道火災の消火に関する実験的研究	小川 耕司

AⅨ 建築火災Ⅲ 14:05～15:05
司会　鈴木俊夜雲、花井佑一朗

A-38	地震被災共同住宅の火災安全性維持 その1.熊本地震調査	河野 守
A-39	地震被災共同住宅の火災安全性維持 その2.枠組の検証	花井 英枝
A-40	韓国の伝統市場の火災危険性評価方法開する研究 -_既代市場火災の事例を中心に-_	Kwon Young Jin
A-41	都市早期発展地区における建築防火安全に関する研究	邵 珮君

OS2 ウォーターミストによる消火 15:10～16:25
司会　吉田亮、内藤浩由

OS2-1	ウォーターミスト消火設備の導入事例	吉川 昭光
OS2-2	ウォーターミストによる対向流火炎の消炎機構の研究	西岡 牧人
OS2-3	高濃度の水ミスト添加がメタン/空気予混合火炎の化学反応機構に及ぼす影響	中西 聖也
OS3-4	プロパン-空気予混合気の最小着火エネルギーに及ぼすウォーターミストの影響(第2報)	中原 佳祐
	総合討論	

B会場

BⅦ 建築火災Ⅱ 13:00～14:00
司会　西野智研、佐々木克憲

B-29	中高層建物群の地震火災被害予測に関する検討 その1. 二層ゾーンモデルによる計算で必要とされる建物空間構成の推定	樋本 圭佑
B-30	中高層建物群の地震火災被害予測に関する検討 その2. 空間分割の簡易化による煙・避難計算の誤差比較	鈴木 圭一
B-31	加圧時における扉の開閉障害防止のための 扉具吸込型圧力調整装置	出口 嘉一
B-32	耐火試験における小型材料試験の活用に関する研究	水上 点晴

BⅧ 消防技術Ⅱ 14:05～15:05
司会　峯田航、廣津拓

B-33	太陽電池モジュールの発電抑制技術の検討 その1. 開発目的と仕様について	田村 裕之
B-34	太陽電池モジュールの発電抑制技術の検討 その2. 試作装置による発電抑制実験	柿沼 亮太
B-35	高粘度液体による伝統的建造物の外壁等の遮炎効果	石郷岡 将平
B-36	延焼中の茅葺き屋根に対する高粘度液体の燃焼抑制効果	村田 眞志

BⅨ 広域火災 15:10～16:25
司会　吉岡英樹、新谷祐介

B-37	ANALYSIS ON THE EFFECT OF WIND ON FIREBRAND ACCUMULATION IN FRONT OF OBSTACLES	鈴木 佐夜香
B-38	BUILDING COMPONENT PERFORMANCE EXPOSED TO FIREBRAND SHOWERS CHARACTERISTIC OF BURNING STRUCTURES	Samuel L. Manzello
B-39	延焼シミュレーションによる危険度マップの作成	増田 達男
B-40	糸魚川市駅北大火への市街地火災延焼シミュレーションの適用	高梨 健一
B-41	広域森林火災の気象条件と火災体制	早坂 洋史

C会場

CⅩ 煙・毒性Ⅰ 13:00～14:00
司会　山口純一、周彪

C-33	火災環境における予ラヘルツ帯アクティブイメージング -その2.煤粒子分布の定量化と電磁波透過特性-	松山 賢
C-34	テラヘルツ帯電磁波を用いたガスセンシング ---燃焼生成ガスの定量分析に向けた実験的研究---	田畑 祐基
C-35	FTIRガス分析における異装置間の検量線データの同等性に関する実験的研究	新屋 一馬
C-36	SURVEY STUDY ON GAS SAMPLING SYSTEM OF FTIR WITH ISO 5660-1 CONE CALORIMETER	Jung-Min CHOI

CⅪ 構造・耐火Ⅲ 14:05～15:05
司会　森田武、深津志向

C-37	損傷した耐火被覆鋼部材の温度と昇特性	鈴木 淳一
C-38	通しダイアフラム形式柱梁溶接接合部の高温曲げ実験	尾崎 文宣
C-39	火災時における有孔鋼梁の温度と昇特性	冨山 涼
C-40	火災荷重のばらつきを考慮した場合の盛期火災室温度と火災継続時間	手塚 圭介

CⅫ 煙・毒性Ⅱ 15:10～16:25
司会　大宮喜文、沖永講浩

C-41	煙環境中の電磁波散乱・透過特性の分析	伊藤 典之
C-42	煙の水平流動における巻き込みを含めた二層ゾーンモデル	西野 智研
C-43	韓国の煙制御関連法令変遷過程に関する調査	Hye-Won, Kim
C-44	床が開口上端より上に設置された場合の開口噴流プルーム流量に関する研究 -(その1)底下面に側壁が平行に設置された場合の庇先端流量の予測-	岸上 昌史

閉会式　16:25～16:40
場所：A会場